

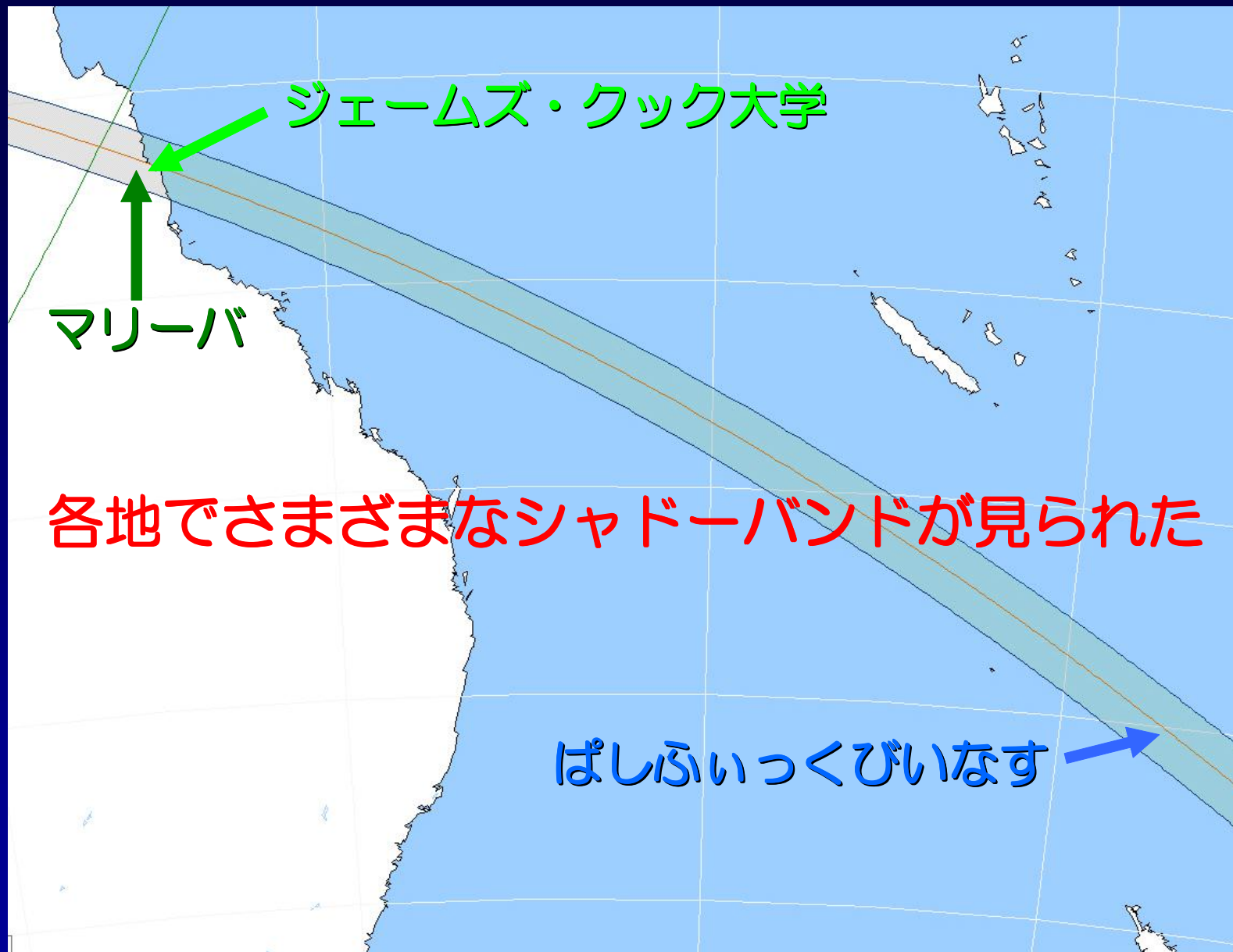
今回の日食の シャドーバンドとCME



日食情報センター 大越 治

2013年2月16日 日食観測報告会

©OHGOE Osamu.

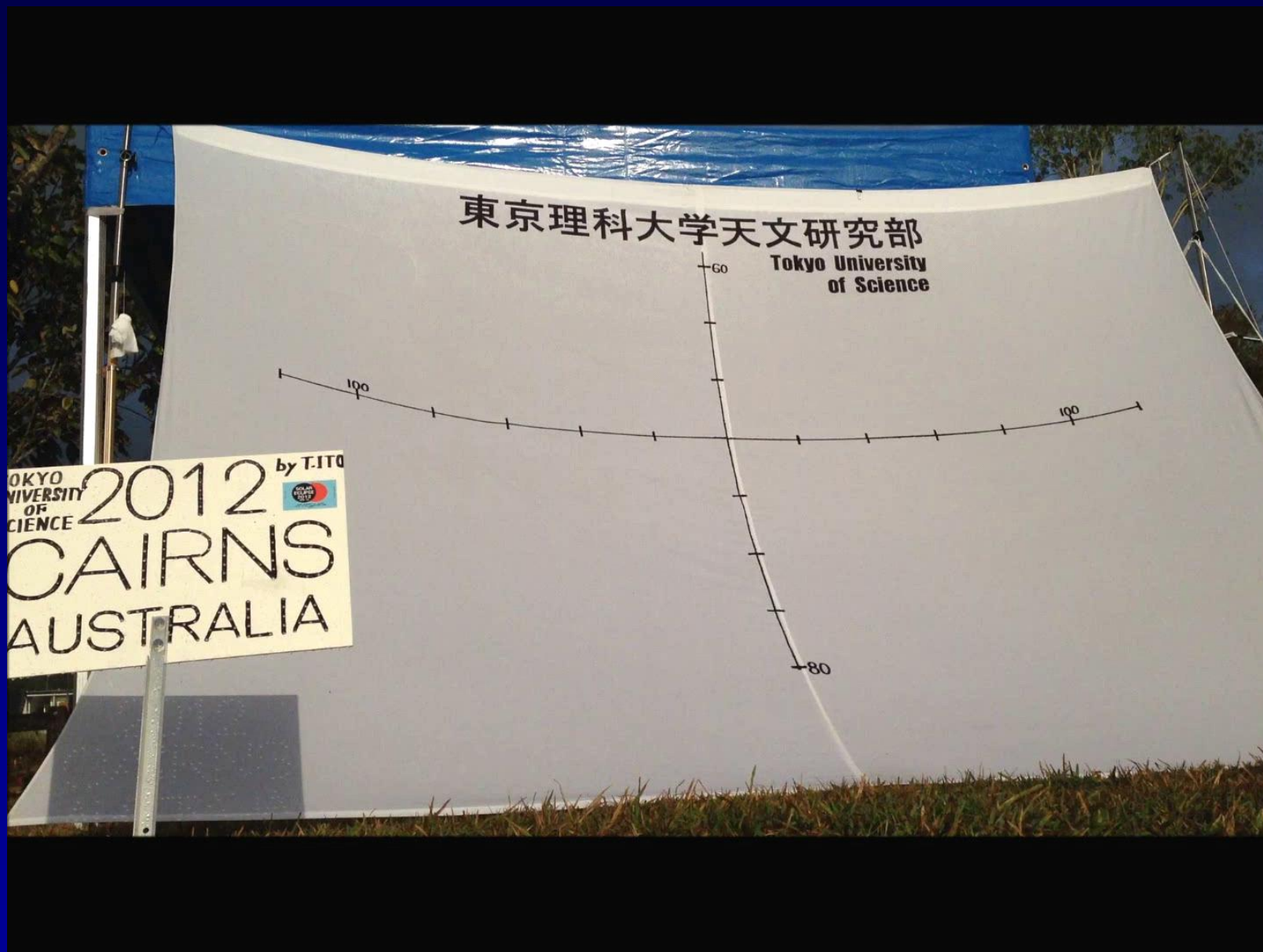


ジェームズ・クック大学

マリーバ

各地でさまざまなシャドーバンドが見られた

ぱしんいっくびいなす



マリーバ

佐々木正幸さん撮影

地面に映るシャドーバンド

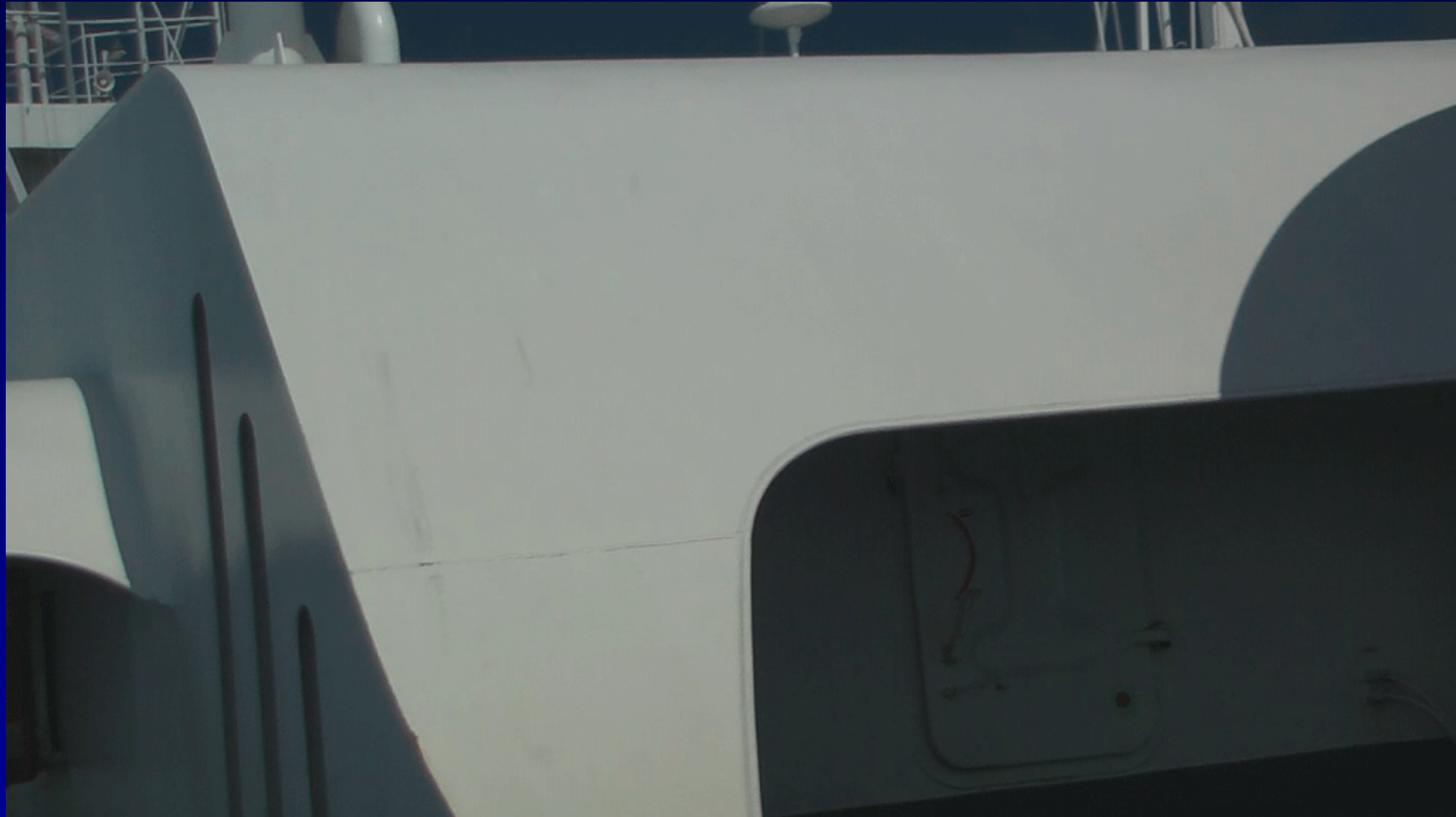
皆既前: 右上から左下

2013年2月16日 日食観測報告会

©OHGOE Osamu.

ぱしんいっくびいなす 第2接触前

大越撮影

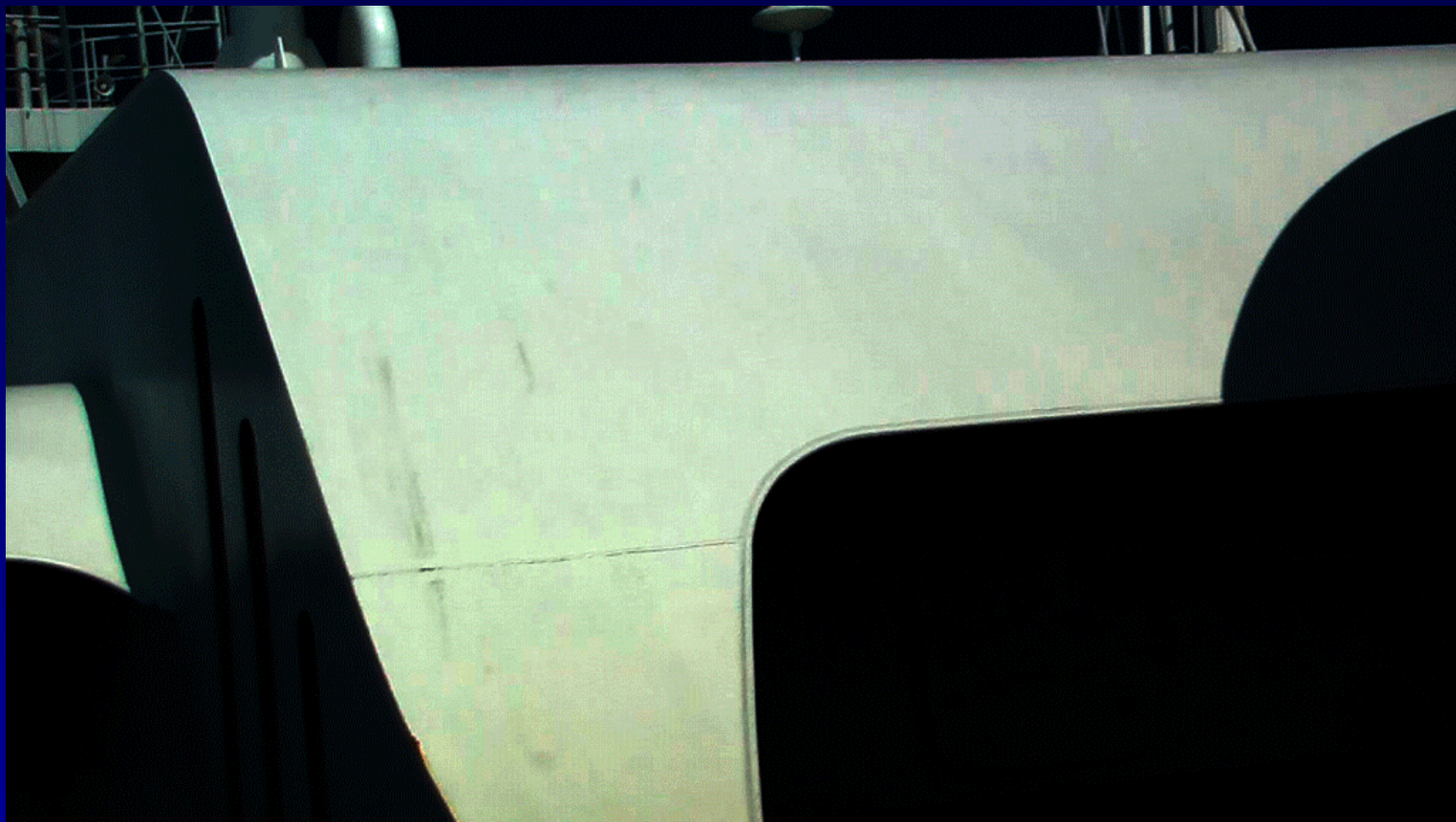


2013年2月16日 日食観測報告会

©OHGOE Osamu.

ぱしんいっくびいなす 第2接触前

大越撮影



2013年2月16日 日食観測報告会

©OHGOE Osamu.

2010年7月11日の日食では、
初めて雲に投影されたシャドーバンドが撮影された



再び、雲に投影されたシャドーバンドが出現！



東京理科大学天文研究部観測隊 榊 裕和さん撮影

2013年2月16日 日食観測報告会

©OHGOE Osamu.

シャドーバンドが雲に投影されるのは
ごく普通のことかもしれない・・・

これからは、雲が出れば当然シャドーバンドが
写るものとして準備をすることが必要

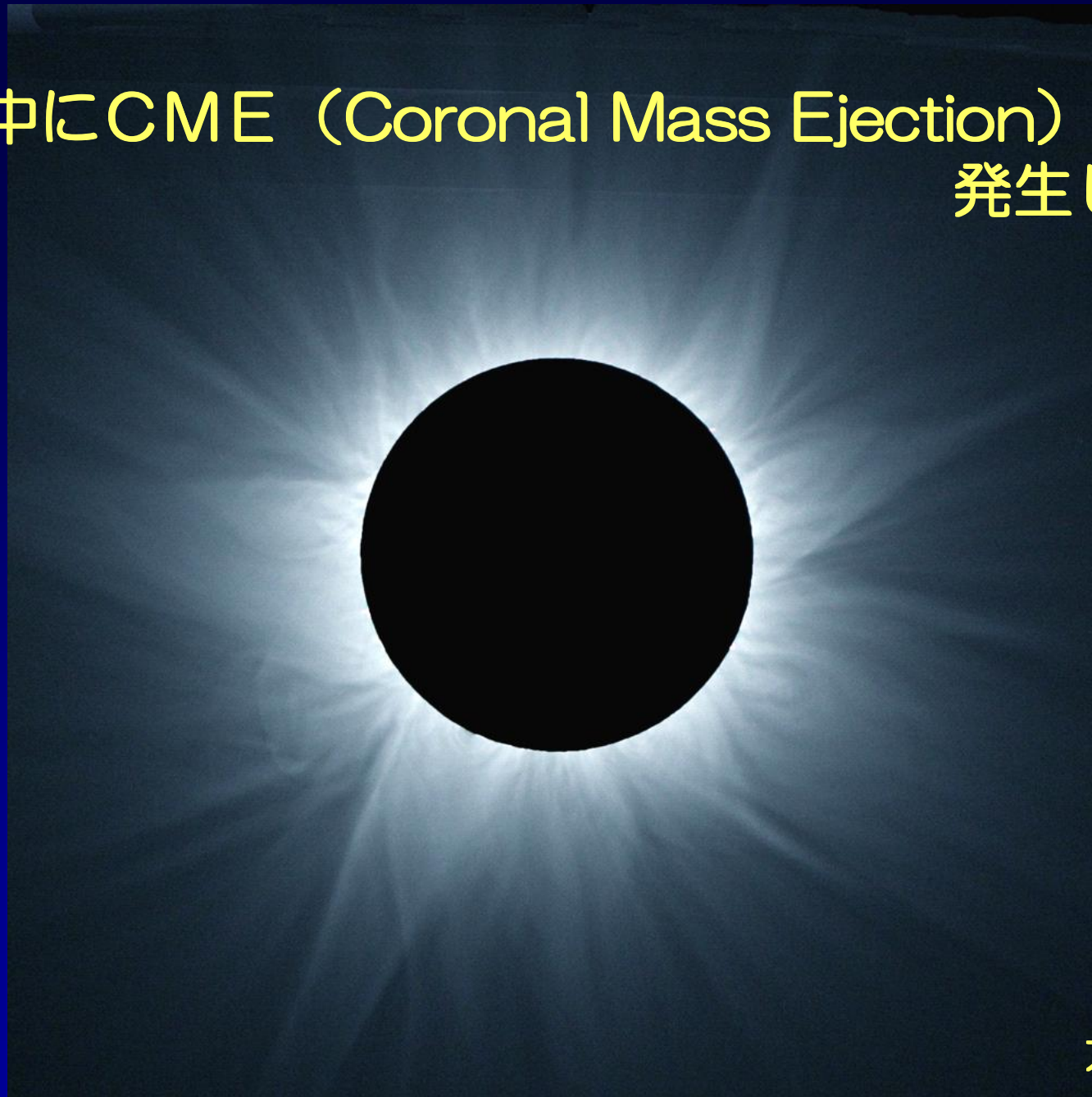
地上のシャドーバンドも含めて

- ・コントラストの変化
- ・波長による現れ方の違い

多くの素材を活かすには画像のデータベース化

なかなか難しい → 多くの方が「報告書」という
形で公開できると良い

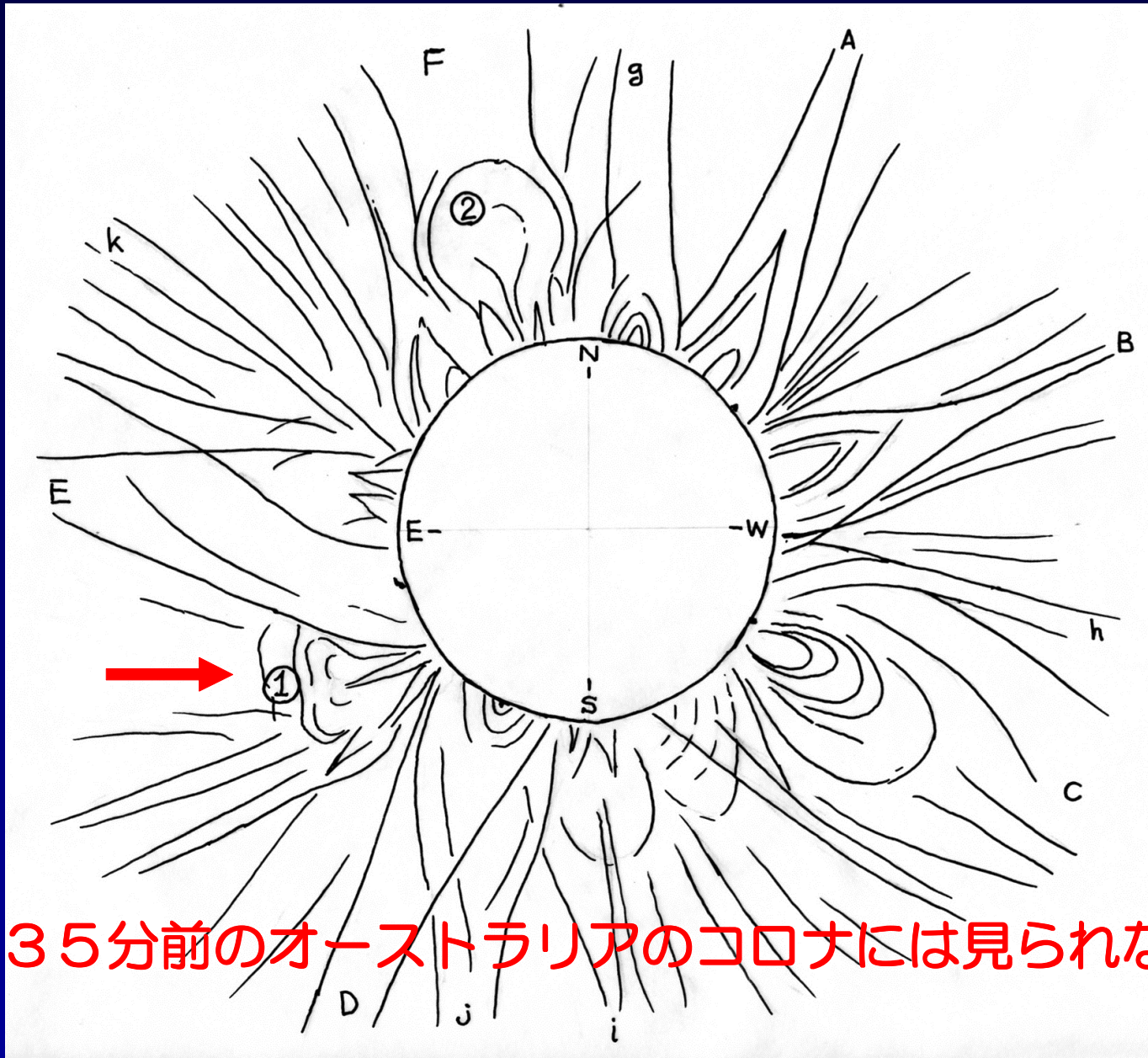
皆既中にCME (Coronal Mass Ejection) が
発生した！



大越撮影

2013年2月16日 日食観測報告会

©OHGOE Osamu.



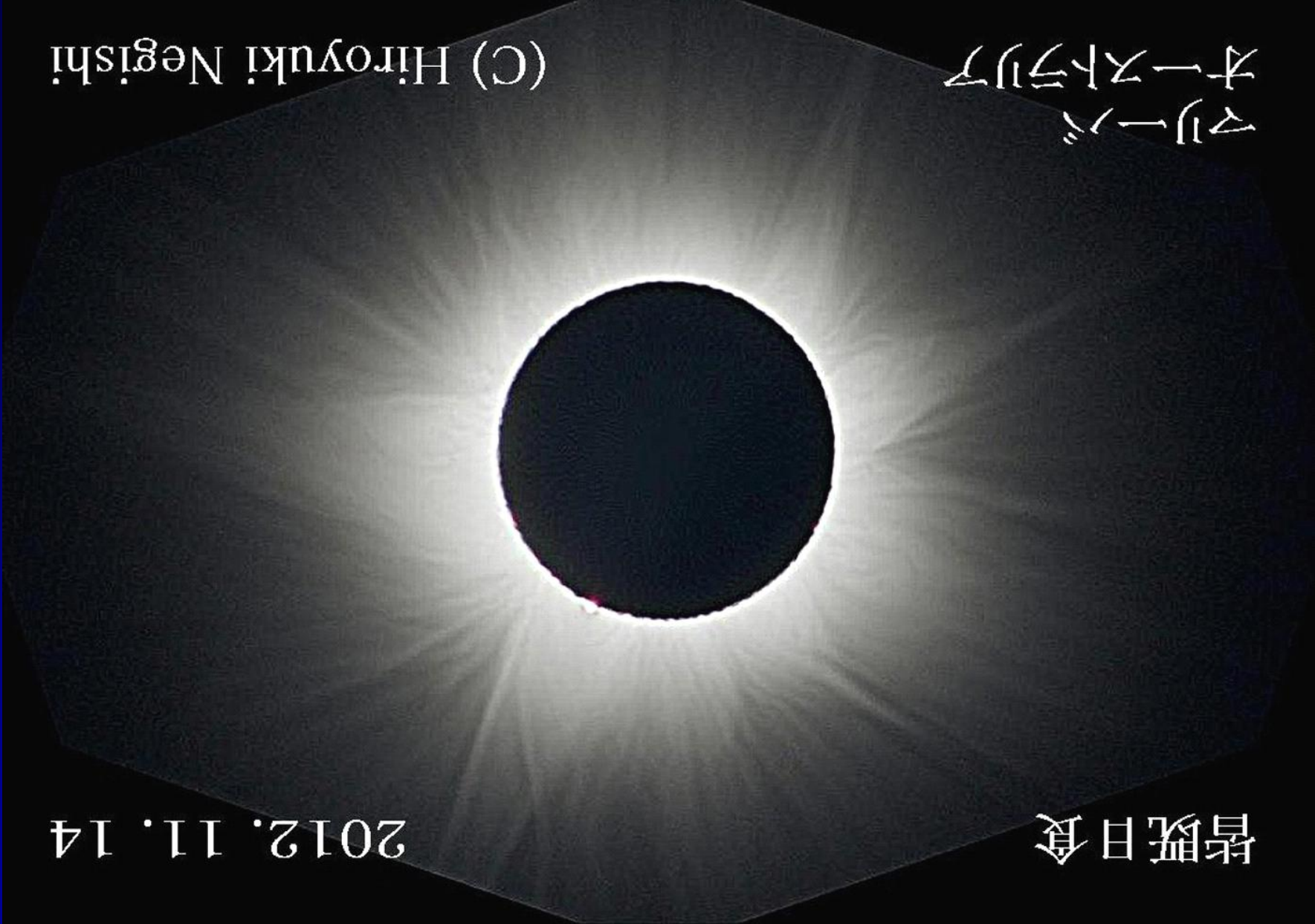
約35分前のオーストラリアのコロナには見られない

皆既日食

2012. 11. 14

マリーバ
オーストラリア

根岸宏行さん撮影
(C) Hiroyuki Negishi



(C) Hiroyuki Negishi

ライブ
カメラ

2012. 11. 14

皆既日食

21:14:11 (UT)

21:15:08 (UT)

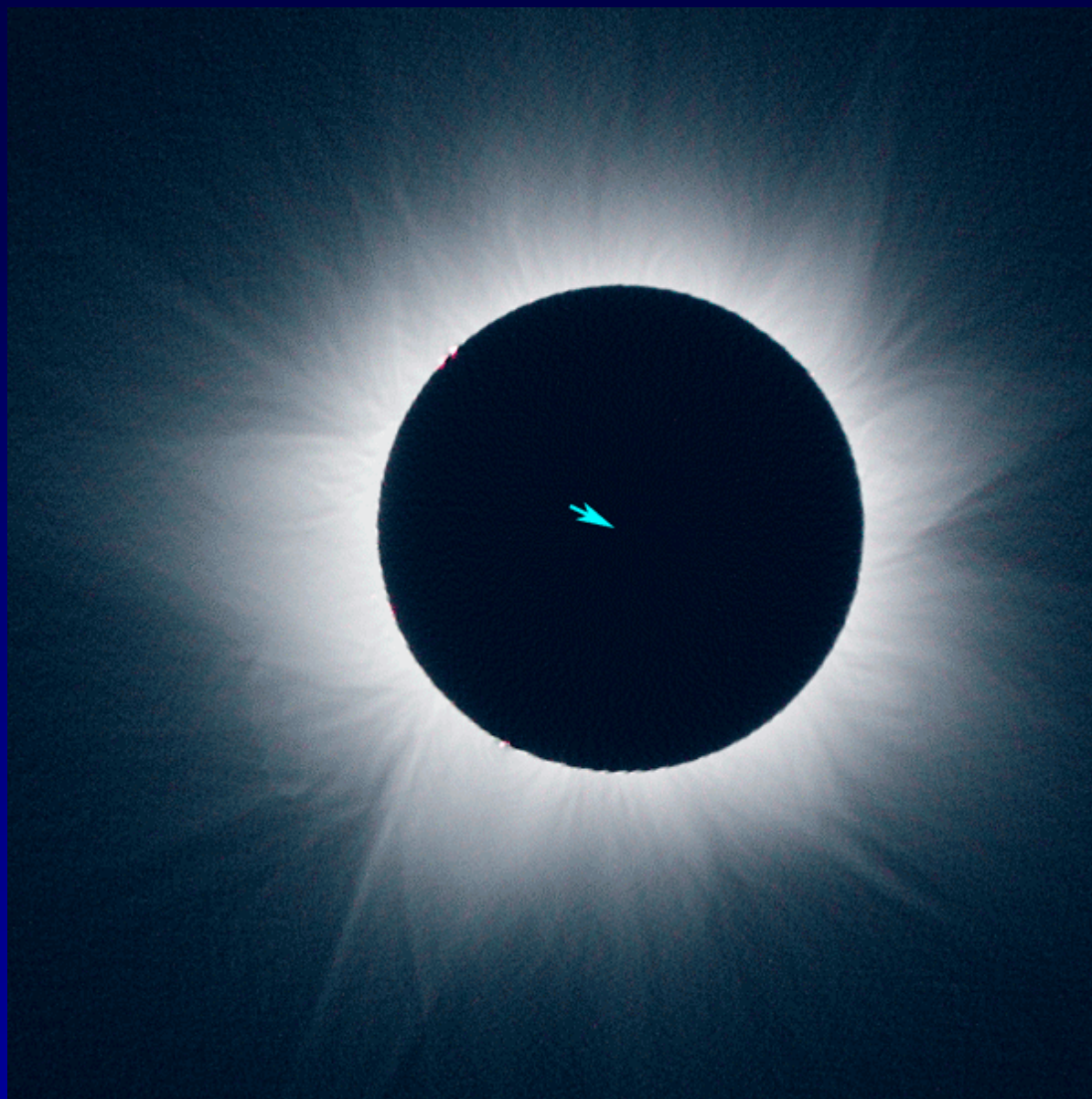
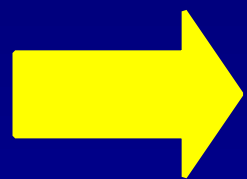
21:16:12 (UT)



皆既中に得られた5セットのうち、1、3、5番目を使って動画化

2013年2月16日 日食観測報告会

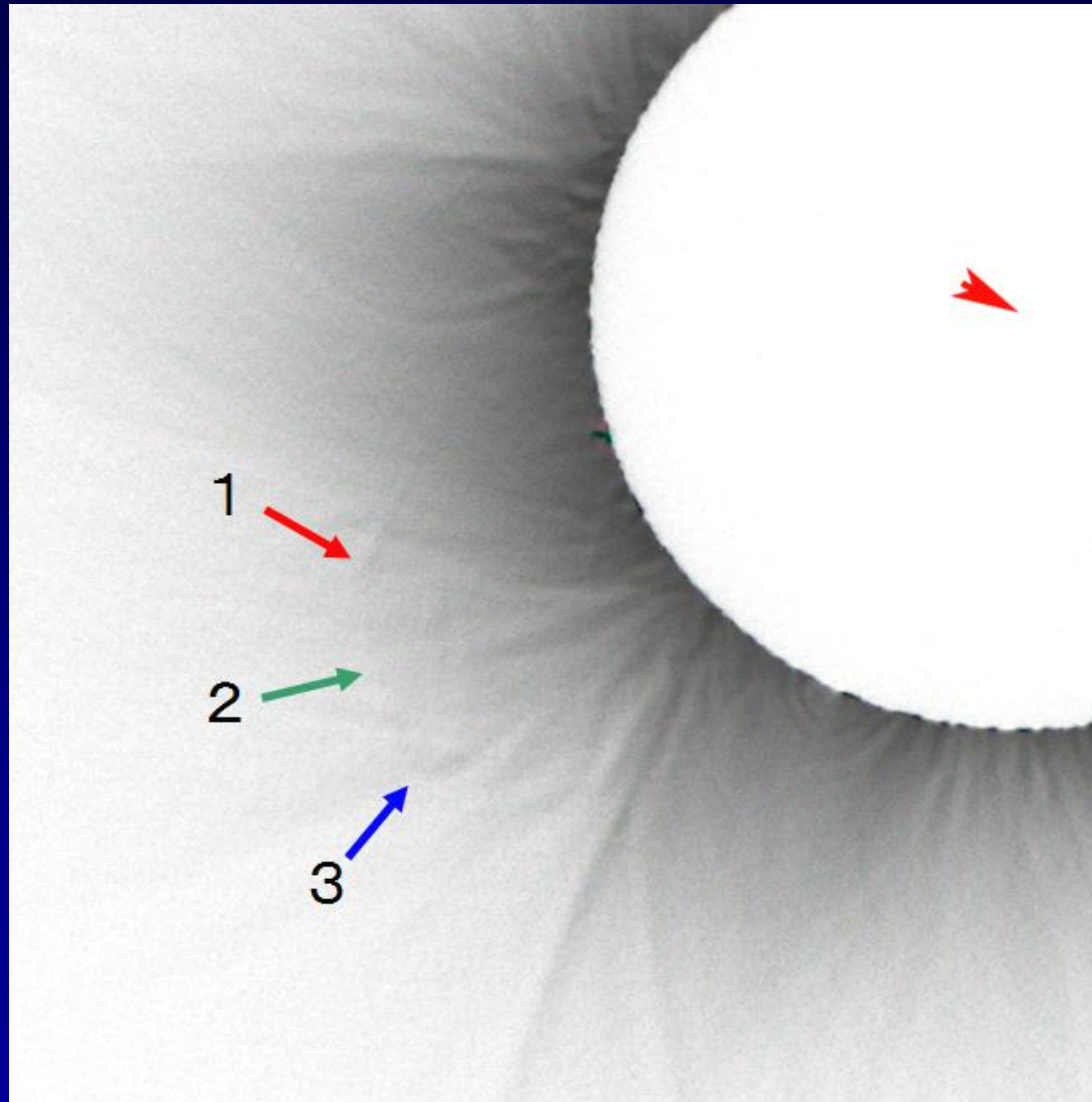
©OHGOE Osamu.



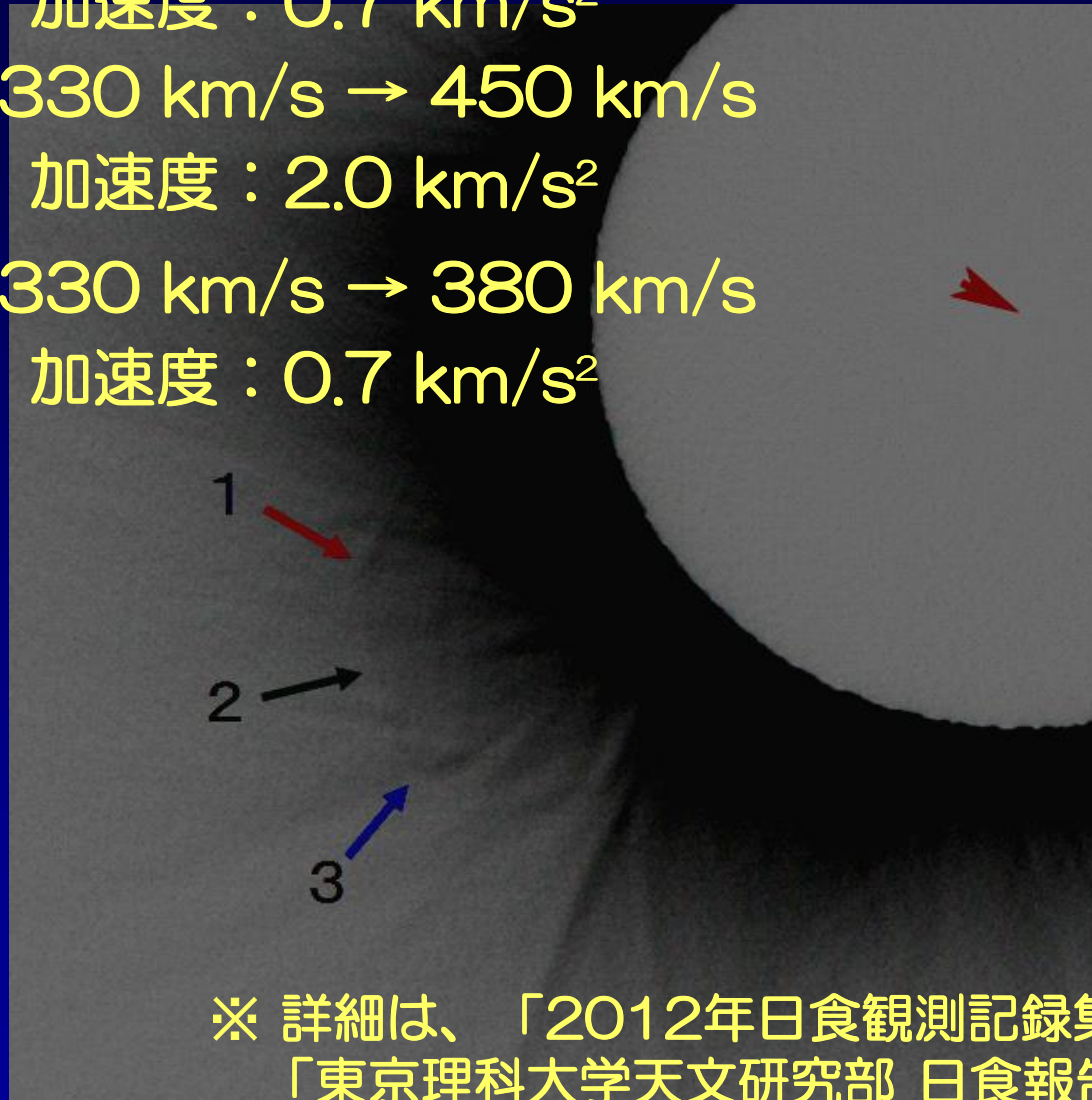
2013年2月16日 日食観測報告会

©OHGOE Osamu.

動きが捉えられたので、速さと加速度を求めてみる



- (1) 330 km/s → 380 km/s
加速度：0.7 km/s²
- (2) 330 km/s → 450 km/s
加速度：2.0 km/s²
- (3) 330 km/s → 380 km/s
加速度：0.7 km/s²



※ 詳細は、「2012年日食観測記録集」および
「東京理科大学天文研究部 日食報告書」を参照

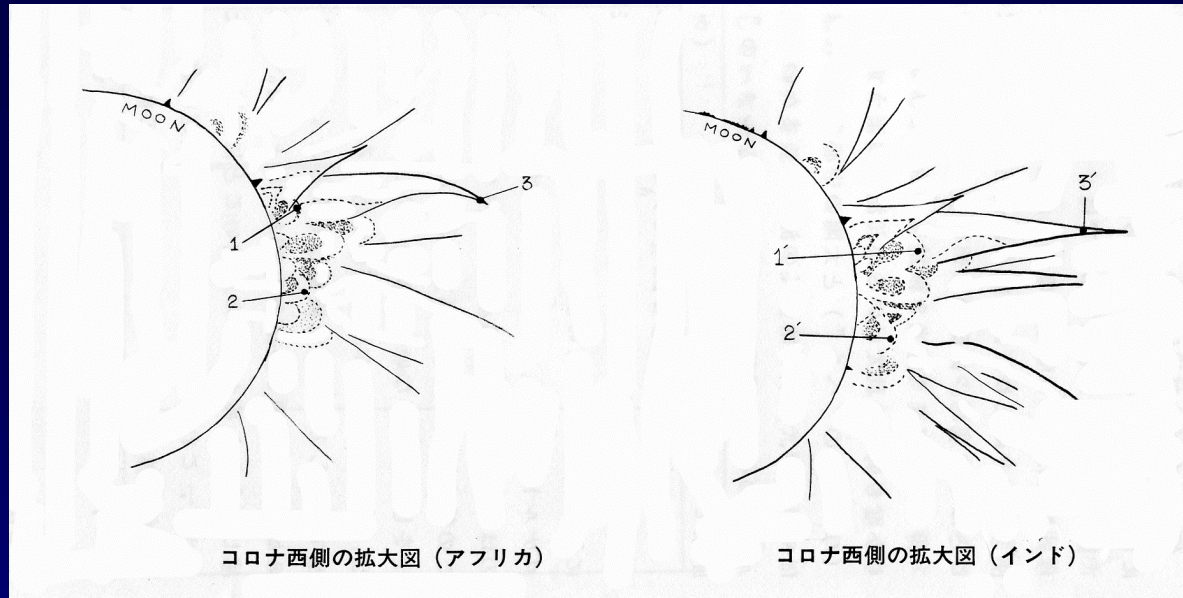
今までは・・・

1980.2.16

東京理科大学天文研究部

2点観測

2地点の時間間隔は約110分



単独観測

→ 動きがわからない

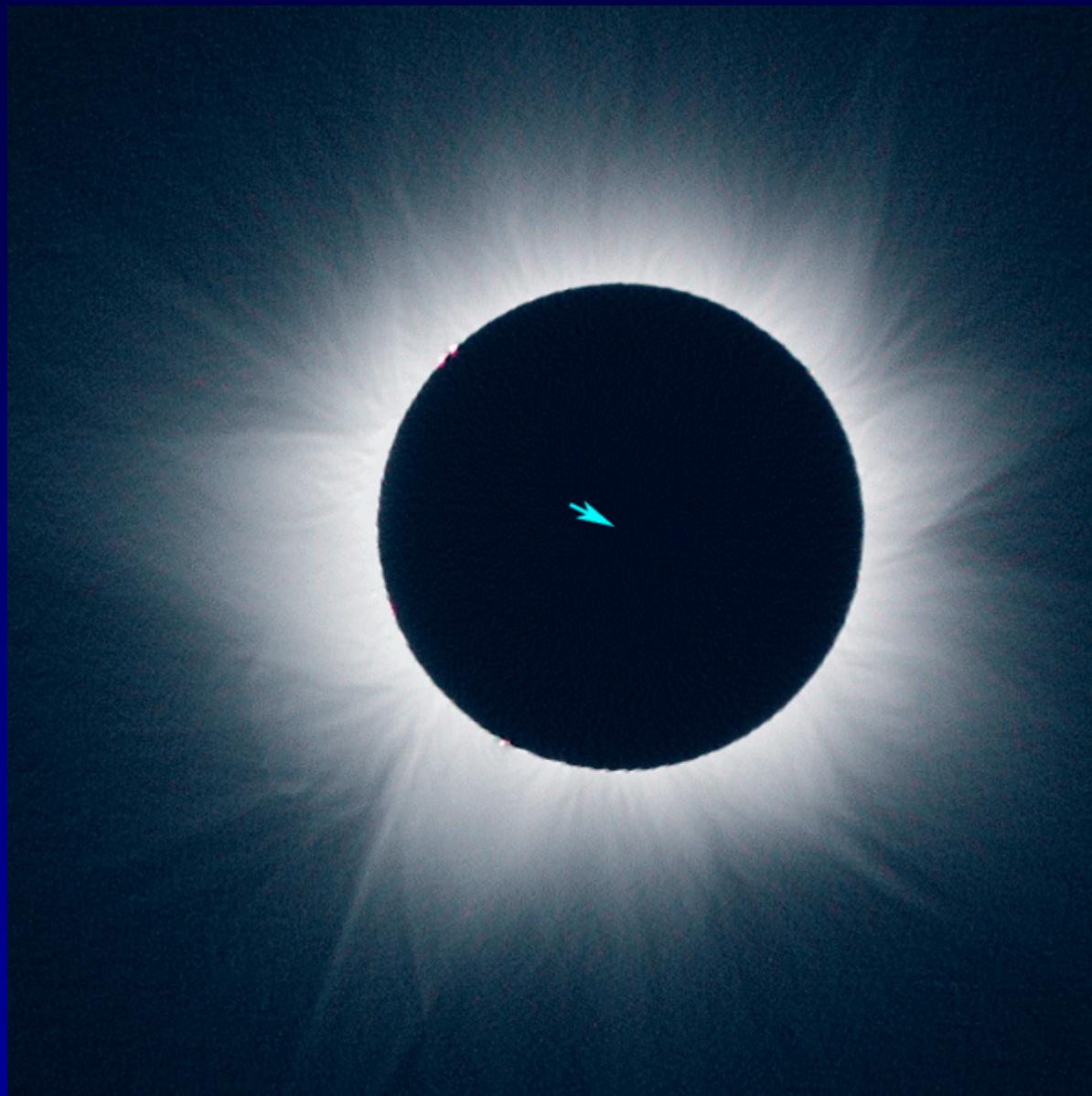
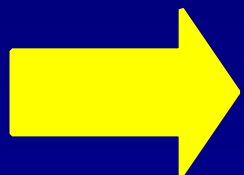
2010.7.11

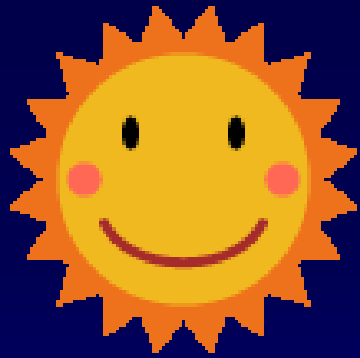
大越撮影

2013年2月16日 日食観測報告会

©OHGOE Osamu.

単独観測でも
チャンスは十分ある





おしまい



2013年2月16日 日食観測報告会

©OHGOE Osamu.